

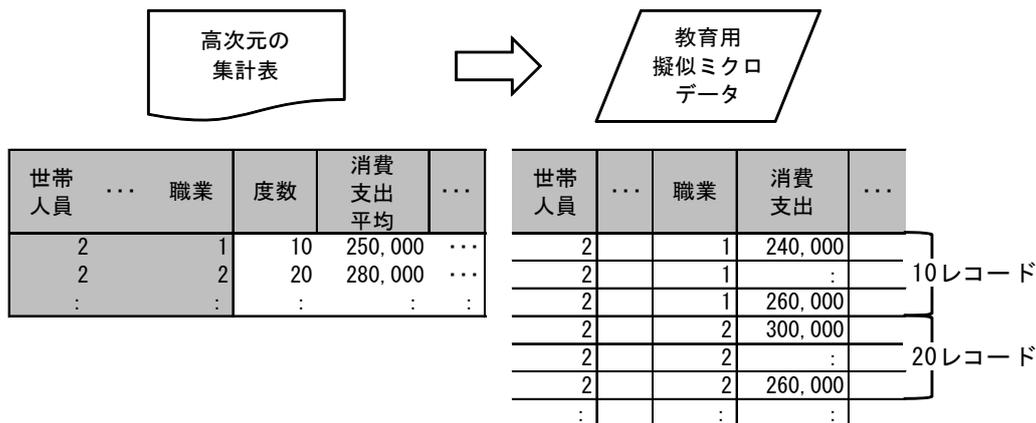
平成24年12月19日
独立行政法人 統計センター

1 背景

- 改正統計法の全面施行に伴い、オーダーメイド集計、匿名データの提供開始（平成21年4月）。
- 一方、マイクロ統計データ活用研究会、日本学術会議報告など学术界からは、自由に使用できるマイクロデータへの要望があった。
- 「統計データの二次利用促進に関する研究会」や統計委員会でも教育用・訓練用の簡易なデータに言及。
- （独）統計センターでは、全国消費実態調査のデータを用いて平成21年度から「擬似データ」の研究を開始。

2 擬似マイクロデータの作成

- 擬似マイクロデータとは、「調査票から作った集計表から、逆に本物の調査票と同じような分布構造を持った擬似的なマイクロデータ」。



- 集計表の各セルの中で、各変数の平均値、標準偏差と相関行列を計算。
- 対数正規分布を仮定して元データと同じ数の乱数を発生（見かけはマイクロデータだが集計表と同じ情報しか持たない）。
- 小さなセルの取扱い、量的属性値が0のデータの取扱い、集計用乗率の取扱い、量的属性値間の加法性の取扱いなどの課題を逐次検討。

3 擬似マイクロデータの試行提供（別紙1）

- 大規模データ（二人以上の勤労者世帯約32,000世帯の197項目、csv形式）と簡易データ（約8,000世帯の25項目、xls形式及びcsv形式）。
- 利用要件は、
 - 再配布禁止。
 - 分析結果は実証研究の結果と見なすことはできないことに留意。
 - 6か月以内に利用者アンケートを提出。
- 現在までに合計約70件の利用申請があり、約1000人の学生が利用している。

統計センターについて

業務案内

調達情報

情報公開

採用情報

Home > 業務案内 > 公的統計基盤サービス > 公的統計のマイクロデータ利用 > 擬似マイクロデータの利用

業務案内

製表

公的統計基盤サービス

政府統計共同利用システムの概要

公的統計のマイクロデータ利用

匿名データの利用

オーダーメイド集計の利用

利用実績

イベント情報

オンサイト利用

ルクセンブルク所得研究のデータベース利用

擬似マイクロデータの利用

学術研究機関等との連携

他府省における提供状況

刊行案内

技術研究

国際協力

業務案内

擬似マイクロデータの利用

統計センターでは、公的統計のマイクロデータの利用を図るため、マイクロデータを用いた実証研究のプログラムテストや大学・高等学校等の授業で利用できるように擬似マイクロデータの試行提供を行っています。なお、擬似マイクロデータは、集計表から作成したマイクロデータ形式の擬似的なデータセットであることを理解してご利用ください。

また、擬似マイクロデータをご利用の際は、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

■擬似マイクロデータの作成方法

製表技術参考資料「平成24年7月「教育用擬似マイクロデータの開発とその利用 ～平成16年全国消費実態調査を例として～」」をご覧ください。

■利用可能な擬似マイクロデータ

○全国消費実態調査

年次	調査の概要	データレイアウト及び符号表等	レコード数・項目数	擬似マイクロデータ
平成16年 (二人以上の世帯・勤労世帯)	調査ページ (総務省統計局)	大規模データ (XLS)	約3万2千 197項目	CSV形式 (ZIP (パスワード付)) 00001-05000 *1:約4MB 05001-10000 :約4MB 10001-15000 :約4MB 15001-20000 :約4MB 20001-25000 :約4MB 25001-30000 :約4MB 30001-32027 :約2MB
		簡易データ ・CSV形式(XLS) ・EXCEL形式(XLS)	約8千 25項目	CSV形式 *1 (ZIP (パスワード付)):約1MB EXCEL形式 *1,2 (ZIP (パスワード付)):約1MB

*1 ZIPファイルの中には、擬似マイクロデータのほか、利用の手引、アンケート等も収録されております。

*2 簡易データCSV形式を Microsoft Excel形式に変換して、変数名を付したものです。

[このページのTOPへ](#)**■ 利用要件**

以下の事項に同意していただける方なら、どなたでもご利用いただけます。

1. 擬似マイクロデータを申出者及び利用者以外の者に利用させない。
2. 擬似マイクロデータは集計表から作成したマイクロデータ形式の擬似的なデータセットであるため、これから導かれた分析結果は実証研究の結果と見なすことはできないことに留意する。
3. 申出日から6か月以内に擬似マイクロデータに同梱されている「擬似マイクロデータの利用者アンケート」を提出する。

実証研究としての分析を行う場合には、擬似マイクロデータの利用ではなく、「公的統計のマイクロデータ利用」(匿名データの利用、オーダーメイド集計の利用)などをご検討ください。

擬似マイクロデータのZIPファイルの解凍には、パスワードが必要です。利用を希望する方は、[申出書](#) (WORDファイル)を作成し、メールで統計センターに申出を行ってください。統計センターは、申出に対し、パスワードの発行を行います。

■ 利用に関する問い合わせ

擬似マイクロデータの利用に関するお問い合わせは、下記連絡先までお問い合わせください。

統計センター製表部 統計作成支援課

MAIL : giji-jimu@nstac.go.jp

PDFファイルをご覧頂くためには「Adobe Reader」が必要です。



[当サイトについて](#) [プライバシーポリシーについて](#) [サイト内検索について](#)

Copyright (c) 2008 National Statistics Center.All Rights reserved.

擬似マイクロデータの試行提供

(独) 統計センター 横田 直木

平成24年11月16日(金) 統計数理研究所
公的統計のマイクロデータの利用に関する研究会
(午前の部) 「擬似マイクロデータの利用」

1. 公的統計と擬似マイクロデータ

- 公的統計
 - 行政施策の一つとして作成される統計
 - 公的統計は、「公共財」
 - 国の予算による統計調査、その規模は大きい。
- 統計法
 - 公的統計や統計調査には、法令による権利・義務

構成

1. 公的統計と擬似マイクロデータ
2. 擬似マイクロデータの試行提供
3. 擬似マイクロデータの特徴
4. 擬似マイクロデータの課題

1. 公的統計と擬似マイクロデータ

調査票
報告義務
(法第十三条)



調査票情報
適正な管理
(法第四十二条)



出典明記をお願いします。
数値を独自加工の場合は、
その旨も。

各府省ウェブ、
e-Stat、統計報告書など
(利用に制約なし)

統計表

基幹統計の
公表等
(法第八条)



1. 公的統計と擬似マイクロデータ

調査票



調査票情報



調査票情報
適正な管理
(法第四十二条)
提供を受けた者
の守秘義務
(法第四十三条)



調査票情報の提供
(法第三十二条)

行政機関との共同研究など
高度な公益性を有する研究等

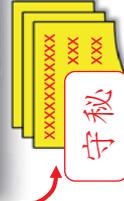
秘密の漏えい又は不正な利益を図る
目的で提供・盗用には
罰則 (法第五十七条・第五十九条)

1. 公的統計と擬似マイクロデータ

調査票



調査票情報



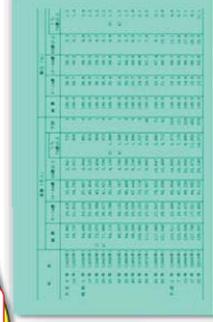
調査票情報の提供
(法第三十二条)

現在の試行提供では、
申請者及び利用者以外
の者に利用させない、
などの要件あり。



試行
提供

統計処理



擬似マイクロ
(利用に法上の
制約なし)

1. 公的統計と擬似マイクロデータ

調査票



調査票情報



匿名データ
適正な管理
(法第四十二条)

匿名化
(法第三十五条)

保守



匿名データの提供
(法第二十六条)

学術研究目的又は高等教育目的等
学術研究、高等教育などの目的に
限って利用可能 (完了時に返却)

匿名データの集計結果は、
統計表と厳密に一致しないが、
統計的分布などの情報は十分有効

不正な利益を図る目的で提供・
盗用には罰則 (法第六十一条)

2. 擬似マイクロデータの試行提供

- ミクロデータ利用者の裾野を広げ、公的統計の二次的利用の拡大を図るため、試行版の擬似マイクロデータを作成※し、試行提供（無償）。

※ 平成16年全国消費実態調査の特別集計結果に基づく

- 教育目的や、公的統計の二次的利用の際のテストデータなどに利用。

- 利用要件

- 申請者及び利用者以外の者に利用させないこと
- 集計表から擬似的に作成したデータであるので、分析結果は実証研究の結果と見なすことができないことを理解すること
- 利用者アンケートの提出

3. 擬似マイクロデータの特徴

基本統計量 (平均、標準偏差)

平均		標準偏差	
調査票情報	擬似マイクロ	調査票情報	擬似マイクロ
年間収入	740.18	729.81	-0.01
収入総額	971,789.24	946,779.03	-0.03
実収入	502,133.73	497,655.92	-0.01
実収入以外の収入	391,823.98	372,130.47	-0.05
繰入金	77,831.53	76,992.65	-0.01
支出総額	971,789.24	946,779.03	-0.03
実支出	415,809.39	403,746.63	-0.03
消費支出	339,199.37	328,139.70	-0.03
食料	73,738.54	72,883.42	-0.01
住居	19,387.99	17,687.21	-0.09
光熱・水道	19,395.36	19,237.81	-0.01
家具・家事用品	9,783.81	9,204.04	-0.06
被服及び履物	14,649.44	14,137.63	-0.03
保健医療	11,936.01	11,366.36	-0.05
交通・通信	50,740.68	47,960.92	-0.05
教育	22,332.15	22,269.65	0.00
娯楽娯楽	32,472.95	31,389.49	-0.03
その他の消費支出	84,762.44	82,003.18	-0.03
非消費支出	76,610.02	75,606.93	-0.01
実支出以外の支出	475,947.80	464,318.09	-0.02
繰税金	80,032.04	78,714.31	-0.02

単位：年間収入：万円
年間収入以外：円

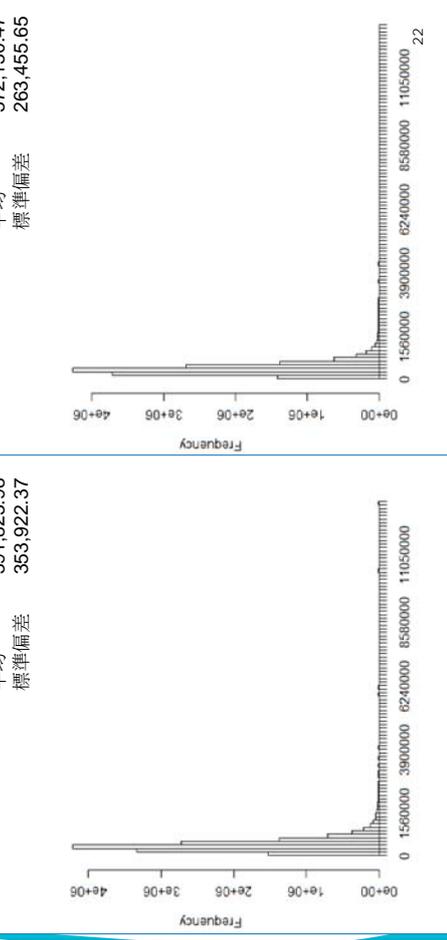
3. 擬似マイクロデータの特徴

ヒストグラム

実収入以外の収入

調査票情報 平均 391,823.98 標準偏差 353,922.37

擬似マイクロデータ 平均 372,130.47 標準偏差 263,455.65



3. 擬似マイクロデータの特徴

量的属性間の相関係数 調査票情報

年間収入	収入総額	実収入	収入以外の繰入金	支出総額	実支出	消費支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽娯楽	その他の消費支出	非消費支出	実支出以外の支出	繰税金	
1.00																				
収入総額	0.81																			
実収入	0.66	0.78																		
実収入以外の収入	0.35	0.85	0.36																	
繰入金	0.19	0.26	0.14	1.00																
支出総額	0.80	1.00	0.78	0.85	0.26															
実支出	0.60	0.73	0.58	0.63	0.17	0.73														
消費支出	0.47	0.66	0.45	0.61	0.16	0.66	0.91													
食料	0.42	0.47	0.37	0.31	0.17	0.42	0.32	1.00												
住居	-0.02	0.11	0.00	0.16	0.01	0.11	0.24	0.28	-0.03	1.00										
光熱・水道	0.22	0.24	0.22	0.16	0.11	0.24	0.28	0.27	0.44	-0.07	1.00									
家具・家事用品	0.15	0.35	0.12	0.26	0.09	0.25	0.27	0.17	0.07	0.00	1.00									
被服及び履物	0.30	0.30	0.24	0.24	0.10	0.30	0.33	0.29	0.02	0.12	0.16	1.00								
保健医療	0.11	0.16	0.10	0.15	0.07	0.16	0.24	0.25	0.15	0.01	0.07	0.08	1.00							
交通・通信	0.14	0.23	0.15	0.37	0.04	0.33	0.54	0.57	0.12	0.01	0.05	0.05	0.06	1.00						
教育	0.18	0.23	0.15	0.23	0.03	0.37	0.39	0.24	-0.03	0.19	0.02	0.09	0.04	0.07	1.00					
娯楽娯楽	0.22	0.35	0.27	0.20	0.12	0.35	0.44	0.42	0.32	0.02	0.10	0.15	0.28	0.10	0.10	1.00				
その他の消費支出	0.39	0.46	0.38	0.37	0.12	0.46	0.65	0.21	0.01	0.13	0.12	0.19	0.11	0.17	0.14	0.16	1.00			
非消費支出	0.70	0.63	0.70	0.38	0.12	0.63	0.62	0.47	0.35	-0.02	0.19	0.12	0.26	0.09	0.12	0.29	0.34	1.00		
実支出以外の支出	0.44	0.90	0.72	0.79	0.04	0.90	0.40	0.32	0.25	0.01	0.14	0.18	0.17	0.08	0.14	0.11	0.22	0.23	0.49	1.00
繰税金	0.16	0.24	0.13	0.06	0.86	0.24	0.13	0.12	0.13	0.02	0.10	0.07	0.05	0.02	0.02	0.08	0.10	0.10	0.01	0.10

3. 擬似マイクロデータの特徴

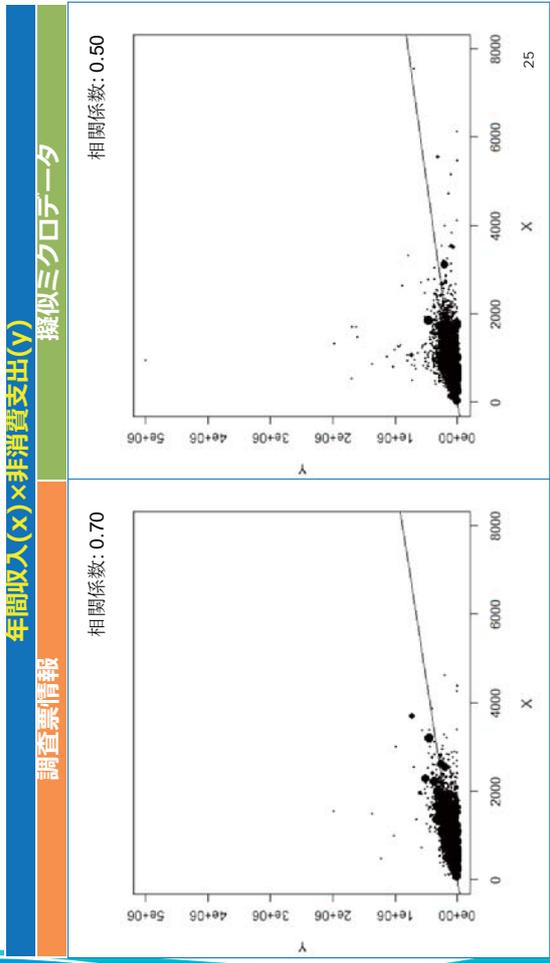
量的属性間の相関係数 擬似マイクロ

年間収入	収入総額	実収入	収入以外の繰入金	支出総額	実支出	消費支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽娯楽	その他の消費支出	非消費支出	実支出以外の支出	繰税金	
1.00																				
収入総額	0.81																			
実収入	0.66	0.85	1.00																	
実収入以外の収入	0.35	0.83	0.40	1.00																
繰入金	0.19	0.32	0.15	0.05	1.00															
支出総額	0.80	1.00	0.85	0.83	0.22	1.00														
実支出	0.62	0.71	0.59	0.64	0.14	0.71	1.00													
消費支出	0.42	0.63	0.49	0.60	0.14	0.63	0.96	1.00												
食料	0.46	0.40	0.36	0.32	0.13	0.40	0.45	0.43	1.00											
住居	-0.05	0.08	0.04	0.09	0.00	0.08	0.24	0.28	-0.06	1.00										
光熱・水道	0.22	0.25	0.23	0.18	0.09	0.25	0.26	0.25	0.44	-0.07	1.00									
家具・家事用品	0.12	0.15	0.11	0.14	0.04	0.15	0.19	0.19	0.15	0.00	0.10	1.00								
被服及び履物	0.21	0.23	0.19	0.20	0.06	0.23	0.29	0.28	0.20	0.01	0.08	0.12	1.00							
保健医療	0.07	0.13	0.09	0.13	0.04	0.13	0.19	0.20	0.11	0.00	0.06	0.05	0.05	1.00						
交通・通信	0.12	0.20	0.17	0.35	0.04	0.20	0.30	0.54	0.10	-0.01	0.05	0.03	0.06	0.04	1.00					
教育	0.14	0.24	0.18	0.24	0.02	0.24	0.38	0.41	0.18	-0.02	0.16	0.11	0.02	0.04	0.04	1.00				
娯楽娯楽	0.26	0.30	0.24	0.28	0.06	0.30	0.35	0.34	0.26	-0.01	0.06	0.12	0.18	0.07	0.07	0.05	1.00			
その他の消費支出	0.33	0.44	0.38	0.37	0.11	0.44	0.63	0.65	0.17	-0.02	0.11	0.07	0.11	0.06	0.09	0.04	0.10	1.00		
非消費支出	0.90	0.90	0.92	0.50	0.07	0.90	0.53	0.26	0.24	-0.04	0.14	0.07	0.14	0.09	0.07	0.18	0.21	1.00		
実支出以外の支出	0.45	0.95	0.77	0.74	0.07	0.95	0.32	0.25	0.25	-0.06	0.15	0.08	0.13	0.05	0.09	0.18	0.18	0.35	1.00	
繰税金	0.10	0.28	0.14	0.05	0.82	0.28	0.07	0.07	0.09	0.00	0.08	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.06	0.04	0.00	1.00

3. 擬似マイクロデータの特性

散佈図

調査票情報と擬似マイクロの間で、相関係数の差が最も大きい「年間収入」と「非消費支出」の散佈図。



3. 擬似マイクロデータの特性

回帰

用途項目の1か月当たり支出金額(円) = f (消費支出(円))

用途項目	消費支出			定数			調整済決定係数	F 値
	係数	標準誤差	P 値	係数	標準誤差	P 値		
食料	0.07681	0.00075	0.000	47.683.0	294.2	0.000	0.2456	10.425
住居	0.07649	0.00146	0.000	-6.558.3	571.0	0.000	0.0789	2.744
光熱・水道	0.01123	0.00022	0.000	15.585.8	86.6	0.000	0.0744	2.574
家具・家事用品	0.02205	0.00044	0.000	2.305.1	172.9	0.000	0.0720	2.486
被服及び履物	0.03669	0.00050	0.000	2.202.6	195.8	0.000	0.1436	5.368
保健医療	0.02551	0.00055	0.000	3.284.6	214.9	0.000	0.0630	2.153
交通・通信	0.25071	0.00200	0.000	-34.299.9	782.4	0.000	0.3289	15.699
教育	0.10323	0.00138	0.000	-12.682.5	538.7	0.000	0.1491	5.613
教養娯楽	0.06886	0.00084	0.000	8.775.9	327.5	0.000	0.1785	6.959
その他の消費支出	0.32741	0.00216	0.000	-26.296.4	805.5	0.000	0.4410	25.262
							調整済決定係数	F 値
食料	0.06232	0.00074	0.000	52.433.5	280.3	0.000	0.1826	7.156
住居	0.08949	0.00169	0.000	-11.679.6	641.7	0.000	0.0808	2.815
光熱・水道	0.01002	0.00022	0.000	15.951.0	82.2	0.000	0.0628	2.147
家具・家事用品	0.01509	0.00043	0.000	4.251.4	161.8	0.000	0.0378	1.259
被服及び履物	0.02908	0.00055	0.000	4.594.6	210.1	0.000	0.0797	2.774
保健医療	0.01958	0.00055	0.000	4.940.7	208.9	0.000	0.0382	1.271
交通・通信	0.23652	0.00207	0.000	-29.652.4	788.4	0.000	0.2891	13.023
教育	0.13728	0.00170	0.000	-22.777.2	645.8	0.000	0.1696	6.539
教養娯楽	0.05808	0.00089	0.000	12.331.1	339.7	0.000	0.1167	4.230
その他の消費支出	0.34253	0.00226	0.000	-30.392.9	860.4	0.000	0.4173	22.934

3. 擬似マイクロデータの特性

クロス集計表

公表値 (平成16年 全国消費実態調査報告第13表) を参考に作成
 世帯員2人、年間収入階級別1世帯当たり1か月間の支出
 差: (教育用擬似マイクロデータ-個票データ) / 個票データ
 -0.5より小、0.5より大
 -0.5以上、0.1より小、0.1より大、0.5以下

調査票情報 (公表値)	年間収入階級 (万円)										
	200未満	200~300	300~400	400~500	500~600	600~800	800~1000	1000~1250	1250~1500	1500以上	
平均	60.984	38.439	46.341	51.449	55.430	59.147	64.313	68.487	71.419	81.540	92.303
食料	23.905	25.703	22.623	23.331	26.316	24.298	22.386	24.143	27.417	22.171	15.331
住居	15.086	12.304	13.709	14.515	14.544	14.654	15.349	15.822	16.155	16.640	20.022
光熱・水道	9.286	4.398	5.549	7.483	7.368	8.698	10.255	12.056	10.972	13.482	14.796
家具・家事用品	13.654	5.904	6.825	8.821	11.513	14.737	17.283	22.484	26.940	37.843	16.623
被服及び履物	11.134	5.501	8.715	9.444	10.006	11.713	13.163	12.805	14.661	16.623	16.623
保健医療	45.703	20.996	25.966	32.570	38.339	46.286	55.709	63.407	78.709	81.492	81.492
交通・通信	1.213	3.641	1.260	1.530	1.785	1.940	2.038	2.142	2.246	2.344	2.442
教育	30.863	11.051	16.564	18.288	23.541	26.479	34.068	37.126	51.438	56.794	67.421
教養娯楽	89.539	27.955	38.910	51.071	60.584	76.484	97.997	120.000	153.095	163.964	208.602
その他の消費支出											
平均	60.342	40.970	44.783	50.789	55.577	59.450	62.807	68.987	72.671	77.010	87.082
食料	22.241	23.467	25.408	22.322	24.755	24.034	25.762	25.761	15.321	15.644	9.884
住居	15.062	12.585	13.113	14.135	14.410	15.090	15.190	16.060	16.440	17.481	19.122
光熱・水道	8.550	4.413	6.072	7.048	7.472	8.272	9.069	9.775	10.675	13.453	13.103
家具・家事用品	13.215	7.535	6.748	7.746	9.586	11.361	14.166	18.306	20.846	24.387	29.413
被服及び履物	10.386	7.824	7.702	8.618	9.970	10.846	12.150	12.488	13.335	13.873	13.873
保健医療	43.772	23.271	24.048	34.239	35.225	44.714	46.207	53.821	61.657	59.127	79.587
交通・通信	1.337	4.640	4.141	1.196	1.488	1.744	1.838	1.934	2.030	2.126	2.222
教育	30.194	11.654	15.620	19.395	23.153	28.587	32.610	40.740	43.390	50.792	60.672
教養娯楽	85.264	26.578	38.004	52.043	59.657	71.723	90.088	116.778	142.395	160.150	216.446
その他の消費支出											

3. 擬似マイクロデータの特性

擬似マイクロデータ作成における検討課題

- 参考「教育用擬似マイクロデータの開発とその利用」
 ~平成16年全国消費実態調査を例として~
 (製表技術参考資料 平成24年7月 (独) 統計センター)
<http://www.nstac.go.jp/services/reference.html>
- 多変量対数正規乱数を発生させた場合に、実際の個票データでは出現していない範囲を超えた数値が作成されてしまうこと。
- 高次元の集計表の中で度数が少ないセルのデータについて、個票データの分布との乖離が大きくなってしまふこと。
- セル内の度数に対応するレコードの属性値群のすべてが、基本的な量的属性値の内訳に関して同一の構成比とならないように、レコードによって構成比を変える必要性あり。
- 新たな擬似マイクロデータの作成。
 (今度は、質的属性が多い統計調査に関するもの)

4. 擬似マイクロデータの課題

□ 公的統計における制度上の位置付け

「統計データの二次的利用促進に関する研究会 平成23年度報告書」(抄)
平成24年7月 総務省政策統括官室(統計基準担当)

さらに、諸外国における政府統計データの活用状況について幅広くとらえてみると、ニュージーランド統計局では、公表されている集計結果表から作成されたマイクロデータが利用制限なしに提供されていることがわかった。日本では、統計センターにおいて、同様の観点から作成する擬似マイクロデータの研究が行われている。

(中略)

このため、このような新たな技術的手法による擬似マイクロデータについて、その研究を進めるとともに、総務省においてその制度上の位置づけ等について検討を行うことが求められる。

4. 擬似マイクロデータの課題

□ 擬似マイクロデータの利活用のために

- 擬似マイクロデータを用いて行った授業の資料
- 擬似マイクロデータを利用するために作成したプログラム
(CSVデータのインポート、分析等) など

上のようなコンテンツへ、統計センターウェブ(擬似ミクロナー)からリンクを張らせていただきたいと思います。ご了承ください。その際は、ご理解、ご協力をお願いします。

※ 擬似マイクロデータの全部又は一部などをウェブで提供する行為は、控えて下さい。

統計センターが試行提供している擬似マイクロデータは、統計センターから直接入手してください(申出者・利用者による第三者提供は禁止)。

4. 擬似マイクロデータの課題

□ 公的統計における制度上の位置付け

「平成23年度統計法施行状況に関する審議結果報告書」(抄)
平成24年9月25日 内閣府 統計委員会

(イ) 施策の進捗状況等に対する評価
○また、法第33条第2号による調査票情報の利用については、調査対象の識別可能性や情報漏えいのリスクへの対応として厳格な運用が求められている中で、オンサイト利用や、匿名データ・教習用擬似マイクロデータとの関係整理も必要である。

(ウ) 今後の施行の方向性等についての基本的考え方
○また、二次的利用を取り巻く諸課題については、総務省の研究会における検討情報を注視していくこととする。なお、オンサイト利用や教習用擬似マイクロデータの検討に当たっては、コストやその負担、国民の理解や研究者に対する国民の信頼感にも密接に関係することに留意が必要である。

ご清聴ありがとうございました。

意見、見解に及ぶものは、本人のものであり、所属する組織を代表するものではありません。

参考 2

擬似マイクロデータの利用目的（アンケート結果）

平成 24 年 12 月 19 日
独立行政法人 統計センター

平成 24 年 11 月 30 日時点

	申出件数	利用目的				利用人数
		大学・高等学校等 での授業	匿名データ提供 申出前の演習	データ処理のための プログラムテスト	その他	
平成 23 年度	45	45	0	1	0	363
平成 24 年度	8月まで	8	8	0	0	508
	9月以降	14	11	2	5	98
合計	67	64	2	6	0	969

注：「利用目的」は複数回答可。

平成 24 年 8 月にそれまでの試行的提供の結果から提供内容を見直したため、分けて掲載している。